

新種ウイルス(W32.SQLExp.Worm)について

拝啓、貴社益々ご清栄の事とお喜び申し上げます。

平素は格別なるご高配を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

テレビ等でも報道がありましたように、世界的にネットワーク不通の障害を発生させております、新種ウイルス W32.SQLExp.Worm に関するアタックテストサービスエクスプレスの対応状況につきましてご報告致します。

今回発見されたウイルスは、下記の脆弱性について攻撃をしかけるものです。つきましては、診断結果に下記の 4 つの脆弱性が検出されていないかをご確認ください。

敬具

記

【SQL Server 解決サービスのバッファオーバーフロー】(CVE ID : CAN-2002-0649)

QualysID 19049 :

「Microsoft SQL Server 2000 の解決サービスにおけるスタックオーバーフローの脆弱性」

QualysID 19050 :

「Microsoft SQL Server 2000 の解決サービスにおけるヒープオーバーフローの脆弱性」

【SQL Server 解決サービスによるサービス拒否】(CVE ID : CAN-2002-0650)

QualysID 19048 :

「Microsoft SQL Server 2000 解決サービスにおけるサービス不能の脆弱性」

QualysID 19062 :

「Multiple MS-SQL-2000 (MS-SQL-8 ) threats - (III) 」(和訳中)

検出が確認された際には、予防策として以下の対策を行ってください。

- ・現在開いている 1434 番 UDP ポートを塞ぐ
- ・SQL Server 2000 にパッチを適用する

あるいは最新の SP3 にバージョンアップする

適応方法につきましては、マイクロソフト社のサイトでご確認願います。

<http://www.microsoft.com/japan/technet/security/bulletin/ms02-039.asp>

<http://www.microsoft.com/japan/technet/security/news/sql2000sp3.asp>

-以上-

-----  
富士通株式会社

システムサポート本部セキュリティサービス統括部セキュリティシステム部

qualys-support@support.fujitsu.com

担当：長谷川、安立、松本 電話：044-754-3353